

日本原子力学会核燃料部会

平成17年第四回運営委員会議事録

日時 : 平成17年12月1日(木)13:30~15:30

場所 : 日本原子力学会事務局会議室

出席者 : (順不同 敬称略)

山脇部会長、山本副部会長、安部田委員、伊東委員、大澤委員、大沢委員、来山委員、杉崎委員、若松委員、林委員、平井委員、更田委員、藤田(干)委員、和田委員、仙藤氏(藤田(元)委員代理)、米田委員、木下委員、寺井委員、野田委員、三島氏(JNFL/説明補助)

議事

1. 前回運営委員会議事録確認

- ・ 若松委員より資料1に基づき前回運営委員会議事録案が報告され、了承された。

2. 前回総会議事録確認

- ・ 若松委員より資料2に基づき前回総会議事録案が報告され、了承された。

3. 運営委員変更

- ・ 若松委員より資料3に基づき、旧JNC/木原委員の委員名簿からの削除、中部電力/野田委員の委員名簿への追記が報告され、了承された。
- ・ また、JNESよりH18年1月1日付けで林委員から緒方委員への委員交替の申し入れがあったことの報告もあり、本件についても了承された。

4. 2006年度の運営委員の業務分担確認

- ・ 若松委員より資料4に基づき、2006年度の各運営委員の業務分担が報告され、了承された。
- ・ 前回運営委員会時には未確定であった庶務幹事には、中部電力/野田委員が受諾されたことも報告され、了承された。

5. 2006年春の年会での企画セッションについて

- ・ 平井委員より資料5に基づき3つのテーマ案が提示された。

(案-1) ”Fuels and Materials for Liquid Metal Cooled Reactors”

(案-2) ”Fuels and Materials for Non Water Cooled Reactors”

(案-3) 「高照射下での材料特性変化と健全性」

- ・ 核燃料部会としては、3つの案のいずれでもよいので、材料部会には3つとも提案する。
- ・ 韓国、中国からの参加については、各部会が費用負担する前提で、各部会が韓、中1人ずつ呼ぶことで材料部会へ提案する。(平井委員)

6. 部会報進捗状況報告

- ・ 藤田委員(原電)から資料6に基づき、部会報第41-2号の発行予定と進捗状況について報告があった。
- ・ 部会報第41-2号は平成18年1月の発行予定で、編集進捗中である。
- ・ 第41-2号は製本して配布するが、PDFにてメール送付も行なう。
- ・ 夏版(第41-1号)を、この第41-2号に取り込んで製本したらどうかという提案があり、予算上問題なければ採用することにした。藤田委員にて調整する。

7. 平成18年度夏期セミナー報告

- ・ 米田委員および三島氏(JNFL)から資料7に基づき、開催日(7月13日~15日)、開催場所(熊本県阿蘇)で行なうことの報告があり、了承された。
- ・ 大学関係者の参加も必要なので、大学関係者に配慮したセッションテーマも検討することになった。本件に関しては、米田委員にて大阪大学/山中委員へ相談していただく。
- ・ 学生が参加しやすいように開催日を8月に変更できないかとの提案があったが、他部会のセミナー開催日程との絡みで7月に行なわざる得ないとの結論になった。

8. 2005年水炉燃料国際会議報告

- ・ 林委員から資料8に基づき、2005年水炉燃料国際会議報告がなされた。
- ・ 山脇部会長より、次の補足説明があった。
- ・ 論文発表が100件程度あったが、この中から30件程度を選んで原子力学会英文誌の特集号を発行する予定である。費用は、この国際会議の費用として処理する。

9. 2006年TOP FUEL日本代表(General Chair)及びプログラム委員について

- ・ 山本副部会長から資料9に基づき、2006年TOP FUEL日本代表(General Chair)及びプログラム委員についての報告があった。
- ・ 本件は、下記候補者にて申請することが了承された。なお、委員就任の依頼状が必要なので、山本副部会長にて対応することとなった。

(1) General Chair: 山脇部会長

(2) Programme委員: 木下委員, 更田委員, 寺井委員, 緒方委員, 伊藤委員

10. 特別予算について

- ・ 山本副部会長から資料10に基づき、H18年度部会配布金及び特別予算についての報告がなされた。
- ・ 特別予算として必要な案件があれば、各委員から山本副部会長に提案してもらうこととなった。
- ・ なお、通常予算において繰越金を持っていることから、特別予算を申請するのは難しいのではないかという意見もあった。

11. 平成18年度フェロー候補者推薦の件

- ・ 山脇部会長より資料11と現フェロー一覧表に基づき、H18年度のフェロー候補者推薦の報告がなされた。
- ・ 複数の候補者について検討した結果、核燃料部会前部会長の市川達生氏を推薦することになった。
- ・ 推薦書に必要な情報を更田委員が調べて、山脇部会長に連絡することになった。

12. 平成17年度予算・実績および平成18年度予算案について

- ・若松委員より資料12に基づき、平成17年度の予算消化状況ならびに平成18年度の予算案について報告がなされた。
- ・平成17年度末での収入実績予想 502,586円, 支出実績予想 486,000円, 繰越金予想 527,909円であることが報告された。
- ・平成18年度予算については、平成17年度並で組むことが了承された。ただし、追加しておくべきものがあれば、各委員から若松委員に別途連絡することとした。

13.次回運営委員会および会員総会の予定について

- ・若松委員より、資料13に基づき、次回運営委員会および会員総会の日程案が提示された。
- ・協議の結果、次の日程で学会事務局に申し入れることになった。

運営委員会 06年3月24日 16:30-17:30
会員総会 06年3月25日 12:30-12:55

- ・日程が確定したら、庶務幹事より各委員に連絡する。

以 上

過去の運営委員会議事録の一覧はこちらです。

[過去の運営委員会議事録一覧](#)

[もどる](#)